

第 16 回日中韓地理学会議に出席し、Best Presentation Award を受賞しました (2024/10/11-14)

テーマ：地理学、地域計画、持続可能な発展、国際交流、東アジア

会場：延辺大学琿春校ほか（中国吉林省延辺朝鮮族自治州）

URL：<https://cjk2024.casconf.cn/>

2024 年 10 月 11 日から 14 日にかけて、第 16 回日中韓地理学会議（16th China-Japan-Korea Joint Conference on Geography）が中国吉林省延辺朝鮮族自治州で開催されました。本会議は、2006 年から日本地理学会、中国地理学会（The Geographical Society of China）、大韓地理学会（The Geological Society of Korea）が主催・共催し、3 か国の持ち回りで開催される地理学分野における東アジアの多国間国際学会です。

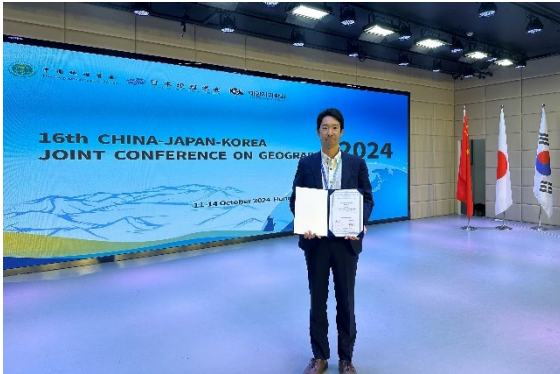
本大会は延辺大学がホストし、3 か国から 200 名以上の研究者・学生が参加しました。延辺大学副学長（地理・海洋科学部 前学部長）、上記 3 学会の会長らによる開会挨拶、Key Note Talk（基調講演）、Invited Lecture（招待講演）、下記 8 つのオーラルセッション、ポスターセッション等が開かれ、活発な議論と国際交流が行われました。

当研究所からは原裕太助教（2030 国際防災アジェンダ推進オフィス・気候変動適応防災分野）が出席しました。原助教はセッション 7 において、中国の雑穀（Millets）栽培・流通の歴史的・地理的位置づけに関する口頭発表を行い、本大会の Best Presentation Award（優秀発表賞）を受賞しました。なお本発表は、科学研究費助成事業（基盤研究 A）「中国の高度経済成長期における空間構造変化の研究」（代表：小島泰雄（京都大学））の支援を受けました。

また 10 月 12 日から 13 日にかけて、当該セッションのチェア（座長）を華南師範大学の陳林副教授とともに務めました。

14 日には Field Trip が実施され、各参加者は長白山（白頭山）と図們江（豆満江）の 2 つのグループに分かれて巡検を行いました。

Session 1	Multiculturalism and Geography in Northeast Asia (北東アジアにおける多文化主義と地理学)
Session 2	Urban Networks and Economic Geography in Northeast Asia (北東アジアにおける都市ネットワークと経済地理学)
Session 3	Natural Resources and Green Ecology in Northeast Asia (北東アジアにおける自然資源とグリーン経済)
Session 4	Interaction between Mountain Environment and Human Society (山地の自然環境と人間社会の相互関係)
Session 5	Geographic Information Technology and Remote Sensing Application (地理情報 (GIS) とリモートセンシング)
Session 6	Cooperation and Development in Border Areas (国境地帯における協力と発展)
Session 7	New Horizons in Rural Development Practices and Theory (農村開発の理論と実践に関する新たな地平)
Session 8	Frontiers in Asian Human Geography (アジアの人文地理学のフロンティア)



受賞した原助教
(Closing Ceremony にて)



Opening Ceremony の様子
朝鮮族の文化パフォーマンス



ホスト校の延辺大学琿春校



中朝国境の国際河川・図們江（豆満江）
周辺はアムールトラ等の保護地域



16th CHINA-JAPAN-KOREA JOINT CONFERENCE ON GEOGRAPHY

11-14 October 2024 Hunchun China

集合写真